

2026年2月2日

サイバートラスト株式会社
代表取締役社長 北村 裕司
東証グロース：4498

**サイバートラスト、iTrust 本人確認サービスで
マネーフォワードケッサイでのマイナンバースキャン認証を支援
～ 最新の基本4情報取得機能を利用し継続的顧客管理と顧客情報更新の自動完結を実現～**

サイバートラスト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北村 裕司 以下、サイバートラスト）は、マネーフォワードケッサイ株式会社が提供する「マネーフォワード 本人確認」において、「iTrust 本人確認サービス」が採用されたことを発表します。

「マネーフォワード 本人確認」は、マネーフォワードのサービスの利用開始時にオンラインで本人確認を行うためのサービスです。金融機関などでの本人確認について、2027年の「犯罪収益移転防止法（犯収法）」で対面取引・非対面取引ともにICチップ搭載書類の読み取りによる方法が原則義務化されることに先行して、このたび「iTrust 本人確認サービス」を活用してマイナンバーカードのICチップを読み取るスキャン認証を導入しています。「iTrust 本人確認サービス」の日次現況確認機能^{※1}と最新の基本4情報取得機能^{※2}を活用し、登録された顧客情報の変動を取得可能にすることで、継続的顧客管理が求められるサービス事業者のコンプライアンスリスクの低減と、加えて利用者が転居住所や旧姓の登録情報を変更する手間をなくし利便性向上に寄与します。



＜背景＞

金融庁のガイドラインでは、金融機関において顧客の情報を最新の状態に保ち、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与リスクの程度に応じて継続的に確認を行うことが求められています。金融機関は、はがき送付などの手段によって顧客情報の確認を行っており、事務コストが課題になっています。

また、2027年4月に改正される犯収法により、金融機関などでの本人確認が厳格化され、対

面・非対面の取引とともにマイナンバーカードや運転免許証、在留カードなど IC チップ搭載の本人確認書類による IC チップ読み取りが原則義務化となります。

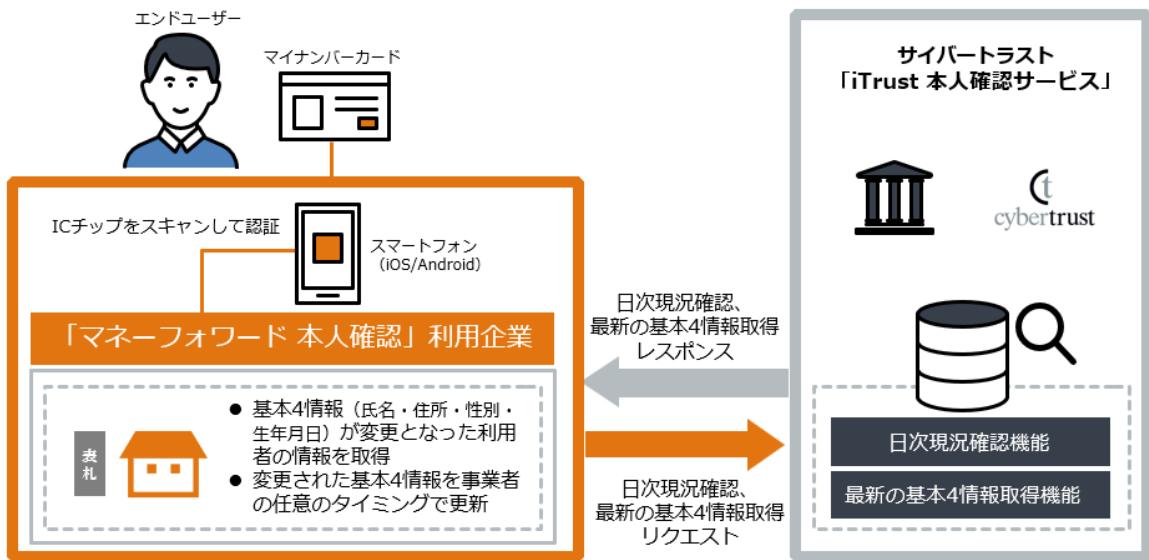
マネーフォワードケッサイの「マネーフォワード 本人確認」では、従来の顔写真を利用した本人確認に加えて IC チップ読み取りのスキャン認証を導入し、2027 年の法改正に先行した対応が進められてきました。この先進的な対応に加えて、利用者に提供する価値をさらに向上するため、「iTrust 本人確認サービス」の以下の機能を活用し、金融機関などでの顧客情報の日次での現況確認、および最新の基本 4 情報取得により、顧客の基本 4 情報に変更があった際に顧客サービス側の情報更新までの自動完結を実現します。

- **日次現況確認機能**：本人確認を行った利用者の中、基本 4 情報（氏名・住所・性別・生年月日）が変更となった利用者の情報を取得する機能。事業者は当機能を日次で実行し、その前日に基本 4 情報が変更されている利用者の情報を取得することが可能
※情報が変更されている利用者に対しては、「最新の基本 4 情報取得機能」を用いて情報をアップデートします。
- **最新の基本 4 情報取得機能**：本人確認時に確認した基本 4 情報（氏名・住所・性別・生年月日）がその後変更となった場合に、利用者の操作なく、事業者の任意のタイミングで最新の情報にアップデートを行う機能
※機能利用にあたっては、事前に利用者から同意を取得しておく必要があります。

これらの機能により、「マネーフォワード 本人確認」を利用したマイナンバーカードのスキャン時に利用者の同意を得ることで、利用者の基本 4 情報に変更があった場合、最新情報を自動で取得し登録情報を更新することができます。

利用者は転居や結婚などのタイミングで金融機関などに対してサービス登録情報を変更する手間がなくなり、利便性が大幅に向上します。

サービス事業者においては、顧客情報が古いままでアップデートされないことによるコンプライアンスリスクの低減や、顧客の最新情報を更新・維持のために郵送物による確認を実施していた事務コストの大幅な削減が可能になります。



サイバートラストは、公的個人認証や eKYC を活用した厳格な本人確認の実装を支援し、利用者の利便性向上と、事業者のサービスのデジタルトラストを支える基盤づくりを推進します。

※1 日次現況確認機能とは：本人確認を行った利用者のうち、基本4情報（氏名・住所・性別・生年月日）が変更となった利用者の情報を取得する機能。事業者は当機能を日次で実行し、その前日に基本4情報が変更されている利用者の情報を取得することができます。

※2 最新の基本4情報取得機能とは：本人確認時に確認した基本4情報（氏名・住所・性別・生年月日）がその後変更となった場合に、ユーザの操作なく、事業者の任意のタイミングで最新の情報にアップデートをかける機能。（※機能利用にあたっては、事前にユーザから同意を取得しておく必要があります）

■関連 Web サイト

[マネーフォワードケッサイ株式会社について](#)

■「iTrust 本人確認サービス」について

「iTrust 本人確認サービス」の利用により、従来、本人確認書類の郵送や転送不要書留郵便などを用いて行っていた本人確認や住所変更確認などを、オンラインで可能にすることで各種確認業務の効率化やコスト削減を実現します。サイバートラストは、公的個人認証におけるプラットフォーム事業者として主務大臣認定を取得しており、犯収法や携帯法で求められるマイナンバーカードを利用した公的個人認証、およびマイナンバーカード、運転免許証、在留カードの IC チップからの券面情報取得と真偽判定による本人確認実現を支援します。

Web サイト：<https://www.cybertrust.co.jp/identification/>

■「マネーフォワード 本人確認」について

「マネーフォワード 本人確認」は、マネーフォワードが提供する各サービスの利用開始にあた

って、オンライン上で本人確認を行うためのサービスです。現在は、「マネーフォワード ビジネスカード」の申込時に使用されています。

■サイバートラスト株式会社について

サイバートラストは、日本初の商用電子認証局として 2000 年より提供している認証・セキュリティの技術を活用したトラストサービスと、Linux のカーネル技術やオープンソースソフトウェア (OSS) の知見を応用したオンプレミス、クラウド、組込み領域向けのプラットフォームサービスを展開しています。また、これらの技術や実績を組み合わせ、IoT をはじめとする先端分野に向けて、「ヒト・モノ・コト」の正しさを証明し、お客様のサービスの信頼性を支えるサービスを推進しています。

「すべてのヒト、モノ、コトに信頼を」。サイバートラストは、IT インフラに関わる専門性・中立性の高い技術で、安心・安全な社会を実現します。

当リリースに関するお問い合わせ先

サイバートラスト株式会社

メール：IR 担当(ir@cybertrust.co.jp)、広報担当 (press@cybertrust.co.jp)

※本リリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。